

養殖魚と天然魚

1年2組 山口 萌 1年2組 太田 百香
1年2組 清家 佑香 1年2組 平井 美里
1年3組 平井 瑠菜 1年4組 田端妃美樹
指導者 石丸 大祐・赤松 弘教

1 課題設定の理由

宇和島の産業のひとつに、養殖がある。全国の養殖真鯛の56%は宇和島産であり、スーパーマーケットでもたくさんの種類の養殖魚が売られている。そのため、養殖魚にどのようなイメージを持っているかに興味を持ち、この課題を設定した。

2 仮説

天然魚の方が養殖魚よりも良いイメージを持っている人が多い一方、養殖魚は与えられている餌に不安があるイメージを持っていると予想した。

3 実験・研究の方法

(1) 方法

- ア 街頭調査による市民の魚についてのイメージを知るためのアンケート
- イ 街頭調査によるアンケート結果を立証するための水産研究センターを訪問

(2) 実験条件

ア 日時

調査日 2015年9月24日(木)・同10月1日(木)

訪問日 2015年10月22日(木)

イ 場所

調査場所 フジ北宇和島店 サンシャイン宇和島店 宇和島きさいやロード
道の駅みなとオアシス宇和島きさいや広場

訪問場所 宇和島水産研究センター

ウ 対象人数

95人 *複数回答、無回答あり

4 結果と考察

(1) 街頭調査によるアンケート結果

Q1 養殖魚と天然魚のイメージ

天然魚：新鮮で身が締まっている、色がきれいなど

養殖魚：餌、養育方法が心配、など

Q2 養殖魚と天然魚が同じ値段、品質、量で売られていたらどちらを買うか

天然魚 73人 養殖魚 18人

Q3 魚は週に何回食べるか

1～2回 25人 3～4回 42人 5～6回 6人 7回以上 16人

Q4 よく食べる魚の種類(多い順)

アジ・サバ・タイ・さんま・鮭・イワシ・はまち・きびなご・まぐろ・ブリ

(2) 考察

アンケート結果から、養殖魚のイメージが悪かったのは、病気にかかっている魚がいるなどの昔の養殖のイメージの名残、使われる薬品や餌などのへ不安、養殖魚のアピール不足が考えられる。

5 まとめと今後の課題

(1) 宇和島が養殖に適している理由

- | | |
|------------|---------------|
| ア リアス海岸 | イ モジャコが捕れる |
| ウ 餌が安く手に入る | エ 漁場汚染がほとんどない |

(2) 養殖魚の餌

乾燥させた魚＋栄養分（脂×食物性の原料×ビタミン）で作るため安全である。

(3) 養殖魚の病気への対策

ア 餌に薬を混ぜ込む

→薬の含まれた餌を食べることによって、病気の予防ができる。

イ 注射ワクチン

薬事法に基づく製造販売の承認を受けた医薬品を連続注射器で打つため、体に悪影響はない。その注射は10人で1万匹を注射するのに30分ほどしかかからないため時間を大幅に削減できる。

(4) 養殖魚のメリット

天然魚は人間に害があるアニサキスなどの寄生虫を食べている可能性があるため危険であるが、養殖魚は人間に無害な配合飼料を食べさせているため逆に安全である。また、年中同じ大きさの魚を育てることができるため、旬ではない魚もいつでも食べることができる。

(5) 養殖魚イメージアップのための取り組み

ア イメージアップキャラクター みきゃん

イ 新しい養殖魚のマグロの仲間 スマ（中トロのような脂がのった味が評判である。）

ウ 餌にみかんを含ませて育てた魚 みかんフィッシュ

(6) 今後の課題

養殖の技術が向上し、水産業もよりよくなっていることを知ってもらい、養殖について興味関心を持ってもらえるよう努めることである。

参考文献

- ・産経ニュース <http://www.sankei.com/region/news/151216/rgn1512160063-n1.html>
- ・愛媛県農林水産研究所水産研究センター <http://ehime-suiken.jp/>
- ・愛育フィッシュ <http://suisan059-ehime.jp/aiiku-fish.php>
- ・中央水産研究所 <http://nrifs.fra.affrc.go.jp/>
- ・水産庁 http://www.jfa.maff.go.jp/j/kikaku/wpaper/h25_h/trend/1/t1_1_2_4.html